



山層雲峡 ビジターセンター



【仔ギツネ～6月】キタキツネの家族に出会いました。面白いことにそれぞれ個性があるようです。臆病・きかん坊・好奇心旺盛・冒険好き。遠目で見ていると、現在は生きた獲物を与え「狩猟訓練中」でした。訓練を終えた冒険好きは、林道をひたすら餌探しの旅へ。秋には「子別れ」しますが、それまで優しかった母親が突然豹変し強引に追い出します。これは、自分の餌の確保と近親交配を避けるため、また仔を独り立ちさせるため等とされています。巣は別の場所にあるようで、林道周辺で戯れていました。但し長居は無用、巣の放棄につながるため、数枚撮影ですぐさまその場を後にしました。





【エゾモモンガ～6月】明らかに出巢時間ではない 12 時頃。この日の気温は 27℃と北海道ではこの時期としては異常な暑さ。モモンガの巣材は、コケや樹木の皮や繊維、枯れ草や時にはドングリの殻など……。巣の中は非常に保温性があり、ふかふかでとても暖かいのです。なので……。この暑さで樹洞の気温は相当高くなっているはず……。あまりの暑さで外の空気を吸いに顔を出したのでしょう。出入りを繰り返し、まるで「モグウたたき」。実に滑稽なエゾモモンガでした。外敵に襲われないかちょっと心配でしたが……。

【アオダイショウ～6月】

エゾモモンガの巣穴にアオダイショウが……。蛇はお腹の「うろこ」が横に並んでいるため、立てることができます。そして、樹木の凸凹にうろこを引っかけながら登っていきます。この時にかすかに音が出るため、モモンガが気付いて巣穴から逃げ出します。うまく逃げてくれているとよいのですが……。この穴は大盛況で、今までは「ゴジュウカラ」「アカゲラ」「エゾモモンガ」「アオダイショウ」と様々な生き物が活用しています。よほど居心地がよいのでしょう。



【ミヤマカラスアゲハ～6月】

年2回発生し、春型は4月～5月に羽化し7月中旬まで活動し、夏型は6月～7月に羽化し9月まで出現します。この日は集団にて地面で吸水していましたが、花以外にも吸水もします。水分補給は水分のみではなく、微量の塩分も摂取するためと言われています。また、吸水は雄のみですが理由は解明されていないようです。交尾前にはアンモニア（獣糞）も摂取しますが、アンモニアの成分を口吻先で感知し、体液で溶かして摂取するようです。しかし、実に美しい蝶です。



【ゴジュウカラ～6月】キツツキ類の古い巣穴に入り込み自らの巣穴にしてしまいます。当然穴が大きいので、泥などでまわりを塗り固め狭くすることと、外敵の侵入を防ぐためです。このくちばしは、ときには「ハンマー」であり「ノミ」でもありますが、野鳥界の「左官屋」と呼ばれています。ここまで完成すると、あとはお嫁さん探しに入ります。運よく「求愛給餌」(～写真中央)も終わり、雌を巣の中へご案内～。さてさて、この恋の行方はいかに……。

【ツツドリ赤色型～6月】カッコウ科のこの鳥は、「普通型」は大きさも体色も「ハト」に似ていますが、「赤色型」というものも存在します。声は遠くまでよく通りますが、姿は森の葉陰に隠れていて、見つけるのは中々容易ではありませんが、この赤色型も同様です。まれに、雌の成長に出る特徴のようです。他のカッコウ科と同様に自ら卵や雛の世話はせず、主にウグイス科の鳥類に托卵します。「ぽっぽっぽっ」と竹筒を叩くような鳴き声からの名前の由来です。





【エゾシカのお尻～6月】真っ白なエゾシカのお尻。通常の2倍程でしょうか……。危険が迫るとお尻の毛を逆立てて、周辺の仲間知らせます。とてつもなく甲高い警戒音も発しますが、まるで花が咲いているみたいです。こちらとしては、何もしていないのですが……。



【エゾユキウサギのお昼寝～7月】大雪山系黒岳石室周辺で「エゾユキウサギ」に出会いました。なにやら採食しているかと思いきや、お昼寝の最中でした。お邪魔をしてはいけないと思い、その場を離れました。が、周辺にはウサギの小さな糞が……。辺りはハイマツに囲まれた絶好な場所。ひょっとして、仔が産まれたのかな……。???



【コサメビタキ～7月】6月中旬、遠目にコサメビタキの抱卵を見ました。半月後再度同じ場所に行ってみると、ん？いない……。半月も経過すると「葉」が茂り中々その姿は確認できませんが、よく見ると、なんと枝の継ぎ目を折り、葉を垂れ下げるように巣を隠していました。賢いですね～。子孫を残すため、仔を守るために必死です。長い時間の滞在や、カメラのシャッター音を連続すると「あざとい」カラスが寄ってきて巣を襲撃、または親鳥が巣を放棄しかねませんので数枚のみの撮影でしたが、このセンターだよりも皆様のお手元に届くころには立派な雛が誕生です。



【キバナシャクナゲ～7月】7月初旬、大雪山系雲ノ平周辺で「キバナシャクナゲ」が見頃を迎えました。ここ数年6月の天候が不安定で、雪が降ったり霜が下りたりとお花にとっては好ましくない状況が続きました。今年に限っては寒い日も当然ありましたが、6月中旬に北海道では異常な暑さで雪どけが一気に進み、山岳地帯でもその影響が出たものと思われる。2015年を後に中々群落状態とはなりませんでしたが、ようやくその姿を見せてくれました。

8/16・9/13～季節の観察会(場所未定)
10月以降は追ってお知らせいたします。

★★観察会は事前申し込みが必要です★★
★★詳細についてはお問合せください★★



折って切って開いたら、あらすテキ♪

子供から大人まで楽しめます。

参加自由・無料/申し込みは不要です



■大雪山フィールドノート写真展■

(日時) 常時展示

皆様のお越しをお待ちしております。

【場所】ビジターセンターレクチャールーム

(内容) 一年を通じた大雪山の自然を写真と解説文で紹介しています。

いきものカレンダー

5月↓			7月↓		
5/21	キタキツネ 産まれた数日後の仔を啜え巣を移動 オオジシギ、クロツグミ、コムドリつがい エゾハルゼミ羽化	上	7/4	日暈	層
5/22	日暈、カッコウ、セグロセキレイ	上	7/6	コゲラ幼鳥 (センター周辺にて繁殖)	層
5/23	エゾタヌキ、モモンガ巣穴にアオダイショウ入る トラツグミ、フデリンドウ開花	上	7/8	エゾシカ仔 国道で車の犠牲に	層
5/24	日傘、モモンガ巣穴にアオダイショウ入る	上	7/9	コサメビタキ センター前 エゾヤマザクラの実を採食	層
5/25	センター前エゾヤマザクラに、 ウツつがい、ジョウビタキつがい、キビタキ、オオルリ 一度に飛来	層	7/11	仔ギツネ 国道で車の犠牲に	層
5/26	疥癬病にかかったキタキツネ	上	7/12	カッコウ雛 建物に衝突し息絶える	上
5/28	キバシリ雛	上	7/14	シマリス、クマガラ	層
5/29	レンズ雲、エゾリス、ジュウイチ	上	黒岳気象他↓		
5/30	シマリス、エゾモモンガ暑さで樹洞から顔を出す	上	6/4	五合目シマザクラ開花	
5/31	オオルリ求愛給餌	上	6/21	五合目周辺ヒグマ出没	
6月↓			7/3	カヤクグリ、ノゴマ、シマリス、エゾユキウサギ ウスバキチョウ	
6/1	エゾハルゼミ、イカル(上)	層	7/10	ノゴマ、ギンザンマシコ、レンズ雲	
6/2	クロツグミ、エゾリス	上	7/17	ノゴマ、ギンザンマシコつがい、シマリス	
6/3	ルリタテハ、エゾモモンガ	上	7/20	ノゴマ、カヤクグリ、シマリス	
6/4	エゾクロテン、仔ギツネ	上	今年は、ナキウサギ・シマリスの姿をみかけない・・・		
6/7	エゾユキウサギ、仔ギツネ	上	7/20	上川町花「エゾツツジ」満開、7/3キバナシャクナゲ満開	
6/9	ゴジュウカラ求愛給餌、キウイタダキ抱卵	上	上記2種のお花については、6月中旬の高温の影響等で 雪どけが早まり、数年ぶりに良い状態となった		
6/10	疥癬病にかかったキタキツネ、アオバト	上	上川・層雲峡気象↓		
6/11	エゾリス	上	5/28	上川町 日最大10分間降水量2mm 5月観測史上4位	
6/12	産まれた数日後の仔ジカ	上	5/30	層雲峡 日最高気温24℃ 上川町26℃	
6/13	レンズ雲	上	5/31	上川町 日最高気温26.6℃	
6/14	日暈	上	6/1	上川町 日最高気温26.9℃	
6/16	仔ジカ国道で車の犠牲に	層	6/10	上川町 日最高気温27.7℃ 層雲峡26℃	
6/17	ジュウイチ、エゾユキウサギ	上	6/19	上川町 日最大10分間降水量5mm 6月観測史上5位	
6/18	仔ギツネ、エゾリス	上	6/30	上川町 月間日照時間(少)108.5h 6月観測史上4位	
6/20	仔ギツネ4匹、ゴジュウカラ巣立ち、エゾライチョウ雛	上	7/18	上川町 日最高気温27.9℃ 層雲峡27℃	
6/22	エゾユキウサギ、コサメビタキ抱卵	上	7/19	上川町 日最高気温28.6℃ 層雲峡28℃	
6/23	シマリス、ジュウイチ、シマエナガ幼鳥、エゾクロテン	上	7/20	上川町 日最高気温28.9℃	
6/26	クマガラ、エゾクロテン	上	カレンダー期間 05/21-07/20 観測地上・上川 層・層雲峡 黒・黒岳		
6/27	クマガラ、シメ、仔ギツネ	上			
6/28	仔ギツネ、クマガラ給餌	上			
6/29	コサメビタキ雛誕生、モズ幼鳥	上			

【チングルマ～7月～北海岳方面】キバナシャクナゲが花期を終えた数日後、今度はチングルマが群落を作りました。行き交う登山者の歓声があちらこちらで聞かれました。大雪山のチングルマ群落、是非見ていただきたいです。
秋は草紅葉で真っ赤ですよ～。



発行:大雪山国立公園



TEL 01658-9-4400 / fax 01658-9-4401

アドレス : <http://www.sounkyovc.net/>

開館時間 6月～10月/8:00～17:30無休・入館無料

11月～5月/9:00～17:00月曜日休(祝祭日は翌日)

2020年07月25日発行 M・K

今回の子ビタね

仔ギツネ。ころ～っ、線路渡っちゃダメ!!!



白黒紙面でご覧の皆様へ～ パソコンをお持ちの方は、上記のアドレスで公開していますので、そちらもご覧下さい。